

= 生徒指導だより =



めざす子ども像… 自他の違いやよさを認め合う子ども
自分で考えて実行できる子

令和2年度
9月号

R2.8.31

山口市立大内小学校



充実した2学期に



夏休みが終わって2週間が過ぎました。いつもより短い休業であったため、新学期開始当初には、物足りなさを感じていた子どもも見受けられましたが、その分、普段の学校生活のリズムを取り戻すのも早かったように感じています。

逆に2学期は、例年より少し長い90日の登校となります。新型コロナウイルスの収束が見通せない状況下で、子どもたちが楽しみにしていたいくつかの行事が中止になったり、縮小されたりしていますが、そんな中でも、少しでも充実した学校生活を送ることができるように、そして、子どもたち一人ひとりの力を伸ばすことができるように、教職員一同で知恵を出し合ってがんばっていきたいと思います。保護者の皆様も、お子様に、そして地域子どもたちに、あたたかい励ましの言葉をかけていただきますようよろしくお願いいたします。



大内小を“もっと気持ちのいい学校”
“みんなが楽しく過ごせる学校”にするために…

次の二つのことを子どもたちに心がけてほしいと考えています。

① 気持ちのいいあいさつをする

自分から先にあいさつをする。そして、相手の顔を見て、笑顔であいさつをする。“大きな声”は出せなくても、相手を思う気持ちは伝えたいものです。

② 一人ひとりを大切にする

何かが起こったときこそ、落ち着いて、相手の立場に立って考える。それが友だちを大切にするということだと思います。2学期は、6年生を中心に、子どもたちが主体となって、“いじめを生まない学校づくり”を進めていきます。

8・9月の目標「きそく正しい生活をしよう」

登校する日はもちろん、休日や休日の前日であっても、極端な朝寝坊や夜更かしをしないで、規則正しい生活を心がけてほしいと思います。正しい生活リズムをつくるのが自分の健康に、学力や体力の向上に、そして新型コロナウイルスの感染防止につながっていきます。



☆自然災害に備えて

明日9月1日は『防災の日』です。この日は「台風、高潮、津波、地震等の災害について認識を深める」ことを目的に制定された啓発日です。今年の夏も、全国各地で豪雨による被害が報道されていますが、今後も様々な災害が起こることが予想されます。学校では、児童に次のような点について指導いたしますが、ご家庭におきましても、お子様と一緒に話をする時間をつくっていただきますようよろしくお願いいたします。

- 台風や大雨が予想される時には、不要不急の外出はしない。
- 危険な場所（増水した河川、降雨後の山や崖など）には近寄らない。
- 通学路の危険箇所や登下校時に避難できる場所（公民館や110番の家など）を確認する。
- 日頃から天気予報を見るなど、天候に関する情報に関心をもつようにする。